

「ヨコハマトリエンナーレ2014運営管理業務委託」契約結果

1 委託業務内容

本業務は、我が国を代表する国際的な現代美術展である「ヨコハマトリエンナーレ2014」の運営管理業務について、来場者対応を含む運営業務(会場管理運営業務、チケット販売センター業務、その他の業務)を実施することとします。

本展覧会は、主会場が横浜美術館と新港ピア(新港ふ頭展示施設)という会場分散型となっており、さらに会期も3か月という長期にわたること、国内外から多数の来場者を見込んでいることから、それに伴う運営課題の解決や運営経費の節減といった視点を持って合理的な管理運営手法を検討する必要があります。

また、本展覧会のテーマ・コンセプトやアーティストック・ディレクター等の意向をふまえた上で、来場者サービスの視点を持ちつつ、緊急事態を想定した警備・安全計画の実現を展覧会の運営を目的とします。

2 契約の相手方

株式会社相鉄エージェンシー

3 評価結果

次表のとおり

	提案者	評価点数	順位
1	株式会社相鉄エージェンシー	302 /400点	1
2	TSP太陽株式会社	239 /400点	2
3	(幹事者) 株式会社横浜アーティスト (共同提案者) 株式会社京急アドエンタープライズ 株式会社 神奈川新聞社	204 /400点	3

評価基準、評価委員会の開催経過等については、次のとおりです。

平成25年12月19日に公募を告知したところ、平成26年1月9日の参加意向申出書提出期限までに3者の申出があり、3者に対して提案書の提出を要請しました。その結果、提案書提出期限までに3者とも応募があったため、平成26年2月17日に実施したプロポーザル評価委員会でのヒアリングの結果、評価点数が最高だった事業者を横浜トリエンナーレ組織委員会契約業者選定委員会において受託事業者として選定しました。